

セキュリティ実践力のある技術者を目指そう!

所属校学内科目(基礎科目)4単位+SecCap開講の「専門科目2単位」+「演習1単位」でBasic SecCap7を認定
 Basic SecCapは全国の主要IT企業や情報系大学で認知されている全国共通の修了認定資格です

演習科目(1単位):クラウド・セキュリティ演習

企業で実際に運用しているIDC(インターネットデータセンター)上へのクラウドサービス実装を実体験。学校混合チームの下、セキュリティ要件や運用要件の抽出、ファイアウォールへのポリシー実装などを実践し、セキュリティマネジメントの実践力を養う。

開催予定日程:2019年1月12日(土)～14日(月) 9:30～16:30

3連休の集中開催、東北大工学部3年生+参加校学生の混合チーム

演習の内容 会場:テクノ・マインド(株)本社内・JR仙台駅東口徒歩5分)

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| ・1日目:9:30～16:30 | ・2日目:9:30～16:30 | ・3日目:9:30～16:30 |
| 1. ネットワークの基礎 | 1. 施設見学 | 1. クラウドサービス |
| 2. クラウド・セキュリティ対策 | 2. クラウドセキュリティ | 実装演習 |
| 3. クラウドサービス提供基盤 | 対策実践 | 2. 成果発表会 |
| | 3. クラウドサービス実装演習 | |

履修者の声

- ・実際にサービスを運用している会社でそのセキュリティについて講義を受け、さらにそれを実践するという経験が出来るのはそうある機会ではないと思う。
- ・短い期間にもかかわらず、実際の会社の見学、ネットワークの知識、実務を経験している方の意見、レベルの高い同年代のかたとのふれあい、という様々なことが体験できるので、非常によいコースだと思う。



専門科目(2単位):特別講義「セキュリティ総論A」

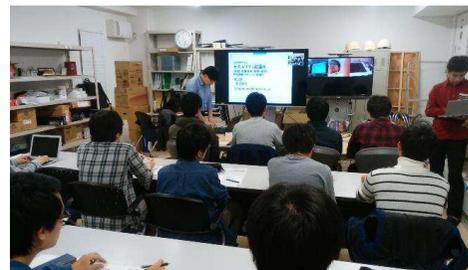
情報セキュリティの基礎となる基盤知識を広く学ぶ。ユーザー視点によるリテラシーからはじまり、攻撃・防御の事例、プログラムの作成や利用の際のリスク、暗号技術とサーバー証明書の仕組み、情報セキュリティマネジメントなど必要となる知識全般を習得。

開催予定日程:2018年10月5日(金)～2019年2月1日(金) 17:00～18:30

毎週金曜日開催(途中休講日あり)、遠隔受講を前提に講座を運営

講義の内容 TV会議またはWebEXで各所属校からの遠隔受講可

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ・セキュリティリテラシー | ・プログラムのセキュリティリスク1 |
| ・セキュリティ攻撃・防御の事例 | (プログラム作成上のセキュリティリスク) |
| ・ネットワーク第1層、第2層のリスク | ・暗号技術と実用例(3) |
| ・3層、第4層のリスク | ・プログラムのセキュリティリスク2 |
| ・第5層、第6層、第7層のリスク) | (プログラム利用上のセキュリティリスク) |
| ・暗号技術と実用例(1) | ・情報セキュリティーポリシー |
| ・ 同 (2) | ・情報セキュリティ対策体制 |
| | ・情報倫理、まとめと試験 |



遠隔受講の様子(※東北大学内及び参加校共に遠隔受講を実施)